

土浦六中学区 小中一貫教育

学習の手引き



令和6年度版

土浦六中学区 確かな学力部会

ろくちゅうがくく ろくちゅう みぎもみしょう おおいわたしょう がくしゅう
※ **六中学区(六中・右折小・大岩田小)学習のきまり**
(1学年～4学年用)

1 じゅ業のじゅんび

- ☆ 休み時間のうちに次のじゅ業のじゅんびをしましょう。
つくえの上におく文ぼう具は、えん筆、消しゴム、赤青えん筆、定規、下じきです。筆箱はつくえや手さげの中にしまうか、つくえの横にかけておきましょう。
- ☆ 1分前着席を心がけましょう。

2 じゅ業中のやくそく

- ☆ じゅ業のあいさつ
- ① 始め 「起立、これから〇時間目を始めます。」
「礼」
「着席」
- ② 終わり 「起立、これで〇時間目を終わります。」
「礼」
「着席」
- ※ 必要におうじて、起立せず、座礼でも可とします。



- ☆ ノートの使い方・・・「六中学区 ノートの使い方」を見て
- ① 線を引くときには定規を使いましょう。(2年生以上)
課題は青えん筆・まとめは赤えん筆で囲みましょう。
- ② 下じきを使いましょう。
- ③ 字は見やすく丁寧に書きましょう。

☆ 発表の仕方

- ① 「はい」と返事をして立ちましょう。(いすは入れない)
- ② みんなに聞こえる声で発表しましょう。
- ③ 文の最後に「・・・です。」「・・・ます。」を付けましょう。

☆ 話の聞き方

- ① 先生や友達の話は最後までだまって聞きましょう。
- ② 話す人の方を見て集中して聞きましょう。

3 学習用具

- ・えん筆 5本
- ・赤青えん筆
- ・消しゴム
- ・定規
- ・下じき

※ 学習に必要なものを持って来ないこと。

六中学区(六中・右柁小・大岩田小)学習のきまり (5・6学年用)

1 授業の準備

- ☆ 休み時間のうちに次の授業の準備をしましょう。
机の上に置く文ぼう具は、えん筆、消しゴム、赤青えん筆または赤青ボールペン、定規、下じきです。1分前着席を心がけましょう。

2 授業中の約束

☆ 授業のあいさつ

- ① 始め 「起立、これから〇時間目を始めます。」
「礼」
「着席」
- ② 終わり 「起立、これで〇時間目を終わります。」
「礼」
「着席」

※ 必要に応じて、起立せず、座礼でも可とします。



☆ ノートの使い方・・・「六中学区 ノートの使い方」を見て

- ① 線を引くときには定規を使いましょう。
課題は青・まとめは赤で囲みましょう。
- ② 下じきを使いましょう。
- ③ 字は見やすく丁寧に書きましょう。

☆ 発表の仕方

- ① 「はい」と返事をして立ちましょう。(いすは入れない)
- ② みんなに聞こえる声で発表しましょう。
- ③ 文の最後に「・・・です。」「・・・ます。」を付けましょう。

☆ 話の聞き方

- ① 先生や友達の話は最後までだまって聞きましょう。
- ② 話す人の方を見て集中して聞きましょう。
- ③ 話している人の考えと自分の考えの相違点について考えながら聞きましょう。

3 学習用具

- ・えん筆5～6本
- ・赤青えん筆または赤青ボールペン
- ・消しゴム
- ・定規
- ・下じき

※ 学習に必要なのない物は持って来ないこと。

家庭学習の進め方(1学年~4学年)

1 家庭学習のポイント

- いつも決まった場所で学習に取り組みましょう。
- 1、2年生はお家の人と、3、4年生は自分で計画を立てて取り組みましょう。
- 10分×学年+10分以上は学習に取り組みましょう。
(例 1年生 10+10分で20分 4年生 40+10分で50分)
- テレビや音楽、スマートフォンなどを消して、学習に取り組める状態にし、集中して取り組みましょう。
- 正しい姿勢で学習し、文字もていねいに書くようにしましょう。

2 学習の内容

(1) ドリル・問題集

- ・ 計算ドリルは問題をよく読んで解きましょう。解いた後は、1、2年生はお家の人に見てもらいましょう。3、4年生は自分で丸を付け、まちがったところはどのようにしてまちがったか、考えながら直しましょう。
- ・ 漢字ドリルは読み方と書き順を確かめ、読みがなを付けて正確に漢字をノートに書きましょう。
- ・ 問題集を解いたら必ず丸付けをし、まちがえたところをもう一度やり直しましょう。

(2) ノートの見直し

- ・ ノートを見ながら、授業でやったことをふり返りましょう。
- ・ 授業で使ったワークシートを、ノートにはりましょう。

(3) テストの見直し

- ・ まちがえたところはそのままにせず、必ずやり直しましょう。分からないところは、先生や友だち、家の人に聞いて解決しましょう。

(4) その他

- ・ 読書は、1年間に50冊以上(できれば100冊以上)を目標に読むようにしましょう。
- ・ その日のできごと、発見したことなどを日記に書いたり、なりきり作文を書いたりしましょう。
- ・ 視写(文をそのまま書き写す)をしましょう。
- ・ 3年生からは国語辞典、4年生からは漢字辞典も利用して取り組みましょう。
- ・ 分からないことや不思議に思ったことを、本や学習端末で調べてみましょう。
- ・ NHK for schoolや、いばスタも活用しましょう。

家庭学習の進め方（5学年～7学年）

1 家庭学習のポイント

- 計画を立て、決まった時間に決まった場所で学習する習慣をつけましょう。
- 宿題以外は、自分で考えて自主学習に取り組みましょう。
- 1時間（宿題＋自主学習）以上の時間を毎日やりましょう。
- 集中力を高めるためにテレビや音楽、スマートフォンなどを消し、学習する教科以外のものが視野に入らないようにしてやりましょう。

2 学習の内容

（1）ドリル・問題集

- ・ 計画を立て粘り強く取り組みましょう。
- ・ 問題を解いたら必ず丸付けをし、まちがえた所を解き直しして重要事項をまとめましょう。

（2）ノートの見直し

- ・ ノートを見ながら、授業の復習をしましょう。
- ・ 授業で使った資料やワークシートを、ノートに貼ったりファイルにとじたりしましょう。

（3）テストの見直し

- ・ まちがえたところを自分の力でやり直しましょう。どうしても分からない問題は、先生や友達に聞いて解決しましょう。

（4）その他

- ・ 読書は、1年間に50冊以上（中学生は30冊以上）を目標に読むようにしましょう。
- ・ その日のできごと、感想、意見など書きたいことを書きましょう。
- ・ 分からない言葉を辞書で調べて、用例も書きましょう。
- ・ ニュースに関心をもち、できるだけ新聞を読みましょう。
- ・ 分からないことや疑問に思ったことを、本や学習端末で調べてみましょう。
- ・ NHK for schoolやいばスタも活用しましょう。

タブレット端末を使うときのルール (右糸小学校)

2024年3月22日改定

- 1 授業中でも担当の先生の許可がないかぎり、勝手に調べ学習をしたり、動画を見たりすることはできません。
- 2 タブレットは学習のために使います。学習と関係のないサイトを見たり、アプリを使用したりしません。
- 3 友達のタブレットを借りて使いません。また、自分のメールアドレスやパスワードは、他の人に教えません。
- 4 タブレットは学校の決められた場所に保管します。
- 5 おうちでも活用するためのタブレットなので、学校に置かず、毎日必ず持ち帰ります。
- 6 おうちで必ず充電をして、毎日学校にも持ってきます。
- 7 おうちでのルールを守って使います。
- 8 友達の写真や動画は、勝手に撮りません。
- 9 知らない人とは、やりとりをしません。

